

2014年度 特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ 通常総会 議事録



- 1 日 時 平成26年6月7日(土) 16時～17時30分
- 2 場 所 クラブハウス
- 3 出席者数 正会員 18名(内委任状6人) (正会員数18名)
正会員以外 4名
- 4 議長選出 戸荻晴彦理事長が選出された。
- 5 議事録署名人選出 鈴木公文氏、金木貴子氏の2名が選出された。
- 6 議事
第一号議案 2013年度事業報告
第二号議案 2013年度決算報告及び監査報告
第三号議案 2014年度事業計画
第四号議案 2014年度予算計画
第五号議案 理事補充について

7 議事の経過概要及び議決結果

本通常総会が正会員(18名)の過半数以上となる17名の参加(出席11名 委任状出席6名)を得て、総会の成立が確認された。

戸荻晴彦議長挨拶のあと、議事を進行した。

第一号議案 2013年度事業報告

資料に基づき、小川事務局長より報告がなされた。

総論としての2013年度の特徴的なできごと

- ・文科省「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」事業
- ・きた!Urawa フェスタ2013の開催
- ・元気アップネットワーク活動の定着化
- ・企画委員会事業開始
- ・子どものスポーツ支援プロジェクト
- ・消費税納税
- ・役員・職員

以上の説明後、出席者により次のような補足説明があった。

- ・文科省のこの事業は、2013年度をもって終了しました。3年間の事業だったが、小学校体育コーディネーターの派遣では、地域との連携小学校との連携がうまれた。トップアスリートの派遣においては、中学校・高等学校の部活動との連携がうまれた。
- ・元気アップネットワーク会議によって、新しくなった領家公民館を拠点に「元気アップサロン」を週1回、毎月4回実施している。第3週を浦和スポーツクラブが担当している。

以上の説明について、出席者賛成により承認を得た。

第二号議案 2013年度決算報告及び監査報告

資料に基づき、小川事務局長より報告がなされた。2013年度は、税務調査が入り、結果過去5年間にさかのぼり納税が必要となった。税理士とも相談の上、本税7,615,000円を納税。加算税・延滞税については25年度決算状況を見て、税理士と相談し、納税する予定である。

以上の説明について、出席者賛成により承認を得た。

第三号議案 2014年度事業計画

資料に基づき、小川事務局長より全体的な計画を紹介した後、各担当理事、スタッフから説明があった。

全体

- ・クラブ内や地域との交流が種目の壁を越えて交流できる事業を企画する。
- ・会員の確保、地域にクラブの認知度を上げるため広報活動に力を入れる。

サッカー

- ・生涯コースの指導者の確保をする。
- ・サッカー広場の会員の増加を目指す。
- ・スーパーシニア広場の会員増を目指す。

テニス

- ・テニス会員の増加を目指す。
- ・自前のコートが確保できるように努力する。
- ・第8回「キッズテニス大会 in SAITAMA」を11月15日にさいたま市立大宮武道館で開催を予定している。

フィットネス

- ・1クラス平均17人（現在14.6人）を目指す。
4・5月にお友達紹介キャンペーンを実施。6月現在で18・1人となった。
今後継続できるようにしていく。

以上の説明について、出席者賛成により承認を得た。

第四号議案 2014年度予算計画

資料に基づき、小川事務局長より予算案の説明があった。

- ・会費収入は約3,400万円を見込み、前年度よりやや減額した。
- 駒場体育館の耐震工事で9月から2月まで活動出来ないプログラムがあるため。
- ・今年度も収支改善に向けた会員確保が課題である。

以上の説明について、出席者賛成により承認を得た

第五号議案 理事補充について

資料に基づき、小川事務局長から説明があった。

- ・13名の現理事留任、萩原紀男副理事長のご逝去によって、内村久子を理事として補充する説明がされた。

以上の説明について、出席者賛成により承認を得た

以上を持って、全ての議事を終了し散会した。

以上

この議事録が正確であることを証します。

平成25年6月25日

議 長

議事録署名人

議事録署名人

戸 莉 晴 彦
鈴 木 公 文
金 木 貴 子

